

水中遺跡に関する行政実務上の整理

御堂島 正 (大正大学)

1. 埋蔵文化財包蔵地としての登載

- ・ 所管する地方公共団体
- ・ 埋蔵文化財包蔵地としての範囲
- ・ 遺跡の内容の確認

2. 発掘調査

- ・ 発掘調査の適正性の確認

3. 包蔵地での土木工事等

- ・ 土木工事等の届出に対する指示

4. 遺跡の発見

- ・ 届出か通知か
- ・ 遺跡の発見をどのように知るか

5. 出土文化財の帰属

- ・ 引き上げ品の帰属

6. 主な課題

- ・ 領海における地方公共団体の区域
- ・ 包蔵地の範囲をどう捉えるか
- ・ 地方公共団体における水中遺跡に関する人材
- ・ 発掘調査の適正性の判断
- ・ 発掘担当者・発掘調査組織の適正性の判断
- ・ 適切な発掘調査体制の確保
- ・ 発掘調査の監理
- ・ 連絡調整体制